



おやこの食育教室

- ・11月20日(土)午前9:30～
- ・内容 食育のおはなし
クッキング(デコレーションすしケーキ他)
- ・講師 食生活改善推進員のみなさん
- ・参加申し込み 11月17日(水)まで
- ・定員 30名(低学年は原則親子で参加してください)
- ・参加費 無料
- ・持ってくるもの エプロン

折り紙教室

- ・11月23日(火・祝)第1回 午前10:00～
第2回 午後1:30～
- クリスマスリースを作ろう。
- ・材料費 無料

なかよしひろば

- ・11月25日(木)午前10:00～
- おやつを作ろう。
- ・参加申し込み 11月20日(土)まで
- ・参加費 50円
- ・持ってくるもの エプロン・三角巾

生け花教室

- ・11月27日(土)午後1:30～
- 秋の花をステキに生けましょう。
- ・参加申し込み(会員以外) 11月20日(土)まで
- ・花代 700円

なかよしひろば

- ・12月2日(木)午前10:00～
- リズムあそびをしよう。
- ・参加申し込み 11月28日(日)まで
- ・おやつ代 50円

手品をしよう

- ・12月12日(日)午前10:00～
- 手軽にできてアツ!とおどろく手品をしよう。
- ・参加費 無料

「児童館」
11月16日～12月15日
のお休み

開館時間 午前9時～午後4時
☎0287-96-3109

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|-------|------|----|----|----|
| | | 11/16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30 | 12/1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | | | |



たのしい絵本と紙しばいの会

- ・11月18日(木)午前10:30～
- ・12月2日(木)午前10:30～
- ・場所 馬頭図書館 視聴覚室
- 小さいお子さまのためのおはなし会です。
親子で一緒にお越しください。

JVCのおはなし会

- ・11月21日(日)午後2:00～午後3:00
- ・場所 馬頭図書館 児童室
- ジュニアボランティアクラブの方たちが、
アンパンマンの紙しばいを読んでもくれます。
おはなしの後は、お兄さん・お姉さんと一緒に
遊びましょう。

婦人ボランティアのおはなし会

- ・12月11日(土)午後2:00～
- ・場所 馬頭図書館 児童室
- おはなしじょうずなボランティアさんが
昔ばなしの絵本や紙しばいを読んでもくれます。

読書会

- ・12月8日(水)午後1:30～
- ・場所 馬頭図書館 視聴覚室
- テキスト「2009年ベストエッセイ集」
和やかな雰囲気です。
興味のある方はお気軽にどうぞ。

馬頭図書館・小川図書館の休館日(11/16～12/15)

共通: 11月23日(火)、30日(火)

| 馬頭図書館休館日 | 小川図書館休館日 |
|------------------|------------------|
| 11月22日(月)、29日(月) | 11月19日(金)、26日(金) |
| 12月6日(月)、13日(月) | 12月3日(金)、10日(金) |



10月24日、総合体育館にて、第11回3B体操栃木県支部交流会が開催されました。大会では、市内の幼稚園及び保育園の園児親子139組が参加し、3B(ヘルタール、ボール)を使った新スポーツを体験、続いて、園児や市内の団体の皆さんが、練習した3B体操を発表しました。
来年11月には全国スポーツ・レクレーション祭・3B体操大会が当町を会場に開催されます。大会を盛大に開催するためにも、町民の皆さんの協力と参加をお願いします。

今月の表紙

スロレク、エコとちぎ、2011リバーサル大会

那珂川町の文化財シリーズ
那須のゆりがねⅡ

開催中の企画展から、今月は中世以降の那須の産金について紹介したいと思います。

中世以降、馬頭地区は「武茂郷(むもごう)」と呼ばれ、那須氏、佐竹氏、白河結城氏、宇都宮氏などが衝突を繰り返していましたが、一五六〇年頃、佐竹氏の領地となりました。佐竹氏は、積極的に鉱山開発を行い、全国でも上杉氏や伊達氏に次ぐ金を産出していました。町内各地には、現在でも「佐竹坑」と呼ばれる、この頃に開発されたとの伝承を持つ坑道跡や金にちなんだ地名がいくつも残されています。また、金に関する民話も残されています。

しかし、関が原の戦いにおいて、佐竹氏は沈黙を貫き、徳川側へつかなかったことで、秋田へ移封されます。このとき、佐竹領内の金山関係者は自分たちが使っていた石臼が徳川氏側に使われることを嫌い、臼を打ち割り、鉱山の坑道も埋めてしまつたと伝えられています。



金量秤(馬頭郷土資料館蔵)

江戸時代には、馬頭地区は水戸藩領となり、引き続き鉱山開発が行われました。江戸時代初期の馬頭地区の金山開発については、地元の大金重貞が記した「重昭童依調年記」「那須記」「小口村久左衛門旧記」などがあります。大山田上郷の中澤で金山が見つかり、開発するために役人などを配置し、番所や垣を設け、人の出入りを厳しくチェックしていた様子などが記されています。徳川光圀公も大山田の金山を見学に訪れています。しかし、これ以降金の産出量は減少し、金山の開発は衰退していきまふ。

その後、再び注目を集めるのが近現代に入ってからです。昭和29(一九五四)年の栃木県の鉱山調査では、馬頭地区で大鳥鉱山、高倉鉱山、仲妻鉱山、那須鉱山の四つの鉱山が確認されています。しかし、どの鉱山も休山中であったことがわかつています。

現代に伝わる産金の道具としては、金を量るための「金量秤」や川底の砂を取るための柄の長い「鋤簾(じょれん)」などがあります。鉱石を細かくするための「石臼」は大山田上郷・下郷地区、大内地区など多くの民家の庭先に残され、金鉱石を挽いたスジがきれいに残されています。また、旧健武小学校の校歌には、「こがね花咲く」や「那須のゆりがね」などの金に関係した言葉がみられます。これからは、近年まで那珂川町の産金が身近にあったことがうかがえます。

(なす風土記の丘資料館 学芸員 金子智美)

小川館イベント情報

- 冬休み小中学生向け展示会「卯(うさぎ)を考古学する」
会期 12月4日～1月30日
休館日 月曜日(祝日開館)、祝日の翌日、年末年始
- 古代文字講座「ウサギ」の文字に関する講話や消しゴムはんこ作り
日時 12月5日(日) 午前9時30分～正午
- ミニ門松づくり
日時 12月19日(日) 午前9時30分～正午
- 定員30名 参加費300円
- 定員親子10組 参加費500円
- 問い合わせ 那須風土記の丘資料館小川館
☎0287-96-3366

おくやみ

| (氏名) | (年齢) | (住所) |
|--------|------|-------|
| 蓮見 高男 | (77) | 馬頭 |
| 加藤 虎男 | (84) | 馬頭 |
| 黒川 小四郎 | (81) | 馬頭 |
| 荒井 功 | (53) | 又 |
| 酒主 ヨシ | (87) | 見 |
| 平野 トキ | (88) | 見 |
| 星 トメ | (82) | 見 |
| 笹沼 キク | (86) | 見 |
| 益子 洋子 | (72) | 久那瀬 |
| 益子 篤 | (78) | 盛泉 |
| 岡 信雄 | (91) | 盛泉 |
| 大久保清美 | (42) | 大内 |
| 露久保ミサ子 | (80) | 大内 |
| 横山みね子 | (62) | 大山田下郷 |
| 益子美知子 | (62) | 小川 |
| 大金 タケ | (87) | 小川 |
| 矢野目正二 | (96) | 小川 |
| 塚原 八重 | (92) | 小川 |
| 滝口ちか子 | (57) | 谷 |
| 川上 拓也 | (18) | 恩田 |

11月1日現在の人口

(住民基本台帳)

| | |
|-----|--------------|
| 男 | 9,621人(-14) |
| 女 | 9,562人(-14) |
| 計 | 19,183人(-28) |
| 世帯数 | 6,138(+6) |

()内は前月との比較

9月21日～10月20日
受付分
敬称略

※掲載は希望者のみです。